

小池東京都知事への「山田耕筰記念館」設立要請のお願い

山田耕筰先生は、我が国近代音楽の父として国民に愛されてきた作曲家です。

生涯に童謡・唱歌・歌曲・校歌・社歌等あらゆるジャンルに及ぶ 4000 余曲も作曲され、すでに戦前、世界的に著名な作曲家・指揮者だったのです。

また、我が国のオーケストラ・管弦楽団・ジャズ・オーケストラの創設者でもあり、超人的な功績を遺されているのですが、不思議なことに日本中どこにも「山田耕筰記念館」はありません。

そこで、山田耕筰先生が卒業された東京芸術大学「オペラ科」後輩の森敬恵（ソプラノ歌手）と近現代史研究家も水間政憲が、「山田耕筰記念館」設立のため、小池百合子東京都知事への署名を呼び掛けることになりました。

山田耕筰先生は、東京市（東京都）出身で、東京市歌・東京童謡や全国の小中高等学校・大学の校歌もたくさん作曲されており、是非、山田耕筰記念館設立要請の署名をお願い致します。 令和元年 6 月 30 日



■山田耕筰記念館設立要請委員会共同代表・森敬恵（声楽家・二期会正会員・護国の会共同代表）

幼い頃から何時も音楽が私の家にはありました。父も音楽大好きで、母も良く歌を歌っていました。赤トンボ、この道、ベチカ懐かしい思い出と山田先生の歌が一体になり、私の心にあります。声楽で音大に入ってから「からたちの花」を持ち歌にしたい一心で今も歌わせて頂いています。水間氏から山田先生の記念館がないとの話を伺い、「それは是非建てて、山田耕筰先生に深い感謝の心をお示し致します！」と言う運びになりました。どうか皆様のご支援、ご署名を宜しくお願い致します。



■山田耕筰記念館設立要請委員会最高顧問・西川京子九州国際大学学長（元文科副大臣）

九州国際大学の校歌は、山田耕筰先生の作曲になります。山田耕筰先生も私も東京生まれですが、東京市歌や東京市童謡も山田先生の作曲であるにも拘わらず、いままで記念館が東京にないことが不自然なのです。また、この度、小学生音楽の教科書の「共通教材」から山田耕筰先生の曲が消えたことも不自然ですので、山田耕筰記念館が実現したら、常に「赤とんぼ」や「この道」「からたちの花」の音源を聴くことができるようにする必要があります。



■山田耕筰記念館設立要請委員会筆頭参与・伊藤重行松蔭大学教授

私の妻が北原白秋の「菊美人」の親族でもあり、北原白秋作詞と山田耕筰作曲の曲には、とくに思い出がありました。

両氏の楽曲は 108 曲ありますが、昭和が遠くなるとますます両氏の曲を聴く機会が少なくなることを寂しく感じておりました。

そこに友人の水間政憲氏から「山田耕筰記念館設立要請委員会筆頭参与」就任の要請を受け、喜んで受諾させていただいた次第です。

日本人であれば、「山田耕筰記念館設立」に反対するものはいないのであり、いつときも早く実現できることを祈っております。



■山田耕筰記念館設立要請委員会共同代表兼事務総長・水間政憲（近現代史研究家・護国の会共同代表）

令和を目前にした 4 月 8 日に「護国の会」は正式に発足しました。同日は、お釈迦様の誕生日ですが戦前のように「花まつり」は盛大に行われておりません。令和では、これまでのように「戦前」との文言が通じない世の中になり、明治・大正・昭和の時代に大きな足跡を遺された偉人の中で、国民が忘れてはいけない人物を想定したところ頭に浮かんだのは、「この道」や「赤とんぼ」などの名曲を遺された山田耕筰先生だったのです。16 年前に山田耕筰先生の功績を調べたことがあり、東京の出身にも拘わらず、東京に記念館がないことは承知していましたので、東京都知事へ設立の要請をすることになりました。

署名要請書の郵送先：〒166 - 0001 東京都杉並区阿佐谷北 5 - 4 - 20 オフィス ZON 気付「護国の会」FAX：03 - 3339 - 7447

《インターネットでの署名は、署名用紙に「住所、氏名、メールアドレス」を記入した署名用紙全体の写真（画像）を info@gokokunokai.jp に送付して下さい。》

（文責：水間政憲）

